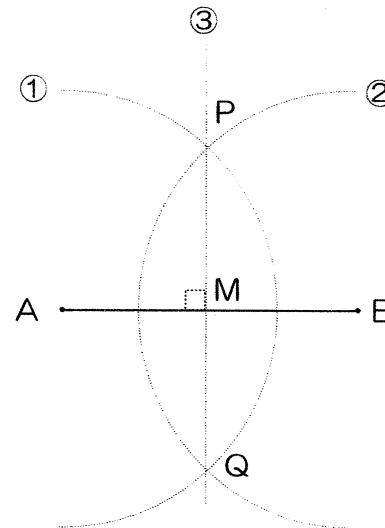


## (2) 垂直2等分線の作図

&lt;線分ABの垂直二等分線の作図&gt;



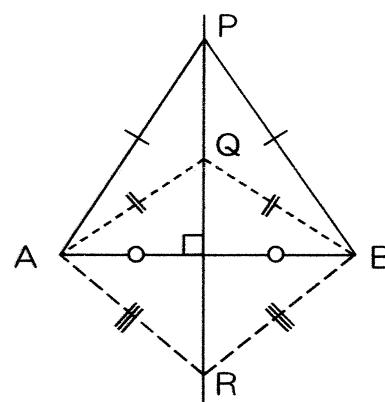
## [手順]

- ①点Aを中心として、適当な半径の円をかく。
- ②点Bを中心として、同じ半径の円をかく。
- ③①の円との交点をそれぞれP, Qとする。
- ④2円の交点P, Qを線で結び、ABとの交点をMとする。

$$AM \perp BM, AB \perp PQ$$

注意：コンパスの線は消さず残しておくこと。

&lt;垂直二等分線の性質&gt;

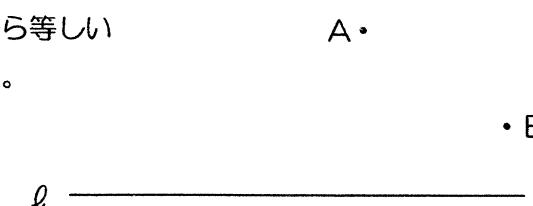


垂直二等分線上に点P, Q, Rをとると、  
 $AP=BP$ ,  $AQ=BQ$ ,  $AR=BR$ であることがわかる。

すなわち、垂直二等分線上の点は、  
 線分ABの両端の

\_\_\_\_\_にある。

Ex. 直線l上に点A, 点Bから等しい  
 距離にある点Pを作図せよ。



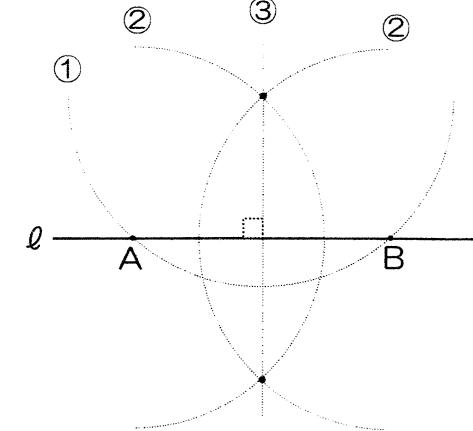
A.

• B

l \_\_\_\_\_

## (3) 垂線の作図

(a) 直線上にない点Pを通る垂線の作図

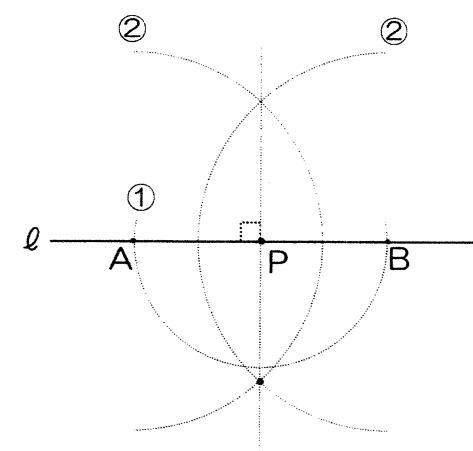


## [手順]

- ①点Pを中心として直線と2点で交わるように円をかき、交点をそれぞれA, Bとする。
- ②点A, Bから、同じ半径で円をかき、Pと反対側の交点をQとする。
- ③PQを通る直線をひく。

$$PQ \perp l$$

(b) 直線上の点Pを通る垂線の作図

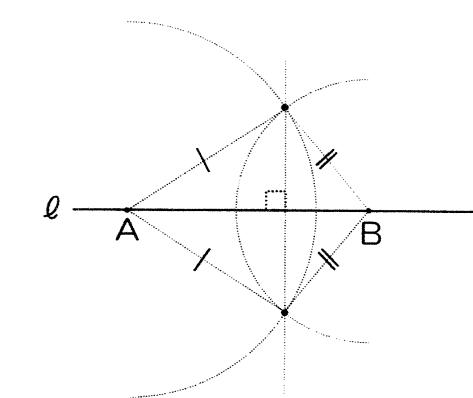


## [手順]

- ①点Pを中心として直線と2点で交わるように円をかき、交点をそれぞれA, Bとする。
- ②点A, Bから、少し大きい半径で円をかき、その交点の片方をQとする。(どちらでも)
- ③PQを通る直線をひく。

$$PQ \perp l$$

(C) たこ形の考え方の利用



## [手順]

- ①直線l上に適当な2点A, Bをとり、Aを中心として、半径APの円をかく。
- ②Bを中心として、半径BPの円をかく、①との交点のうち、Pでない方をQとする。
- ③2円の交点P, Qを通る直線をひく。

$$PQ \perp l$$